



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社Fast Fitness Japan 上場取引所 東
 コード番号 7092 URL https://fastfitnessjapan.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 敦之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 山口 博久 (TEL) 03-6279-0861
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,985	—	1,520	—	1,485	—	619	—
2020年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 619百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	65.97	59.79
2020年3月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2020年3月期第3四半期連結累計期間においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第3四半期の実績並びに2021年3月期第3四半期及び2020年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、2020年3月期第3四半期は新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 2021年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株あたり当期純利益は、当社は、2020年12月16日に東京証券取引所マザーズに上場したため、新規上場日から2021年3月期第3四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,896	7,266	36.5
2020年3月期	15,624	3,318	21.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 7,266百万円 2020年3月期 3,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	1.00	—	2.00	3.00
2021年3月期	—	1.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,110	△2.0	2,140	△24.4	2,089	△26.1	366	△77.5	36.56

1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 業績予想の修正については、本日(2021年2月12日)公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 2021年3月期(予想)の1株当たり当期純利益金額は、第2四半期連結会計期間末から提出日までに実施された新株予約権の権利行使分(30,500株)及びオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資分(270,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	11,686,000株	2020年3月期	9,250,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	一株	2020年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,391,469株	2020年3月期3Q	9,250,000株

(注) 当社は、2019年8月29日付けで普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実績の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による社会・経済活動への影響が長期化する中、2020年5月下旬の緊急事態宣言解除後、経済活動の再開に伴い個人消費や生産に持ち直しの動きがみられるなど、一部に改善の兆しもありましたが、感染者数の再拡大により依然終息時期の見通しが立たず、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを含むフィットネスジム業界におきましては、2020年4月及び5月において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各都道府県から休業要請が出され、当社グループでも、該当する店舗を臨時休業する等の対応を行いました。緊急事態宣言解除後は、会員の皆様へのマスクの着用、手指消毒の実施、使用したマシンの消毒の徹底等、政府等公的機関の見解、専門家の知見等を踏まえた「店舗運営ガイドライン」を制定し、様々な感染防止対策を行った上で、2020年6月から全店舗で通常営業を再開し、その後も店舗においてクラスターとみなされるような集団感染を1件も発生させることなく、通常営業を継続しております。

当社グループでは、経営理念である「ヘルシアプレイスをすべての人々へ！」を、「Withコロナの時代」に実現し続けるため、「NEXT STANDARD FITNESS これからのあたりまえを、一緒に！」のスローガンを掲げ、「安心」「安全」「清潔」「快適」な店舗クオリティを維持・改善・向上しております。これらの取り組みの結果、通常営業再開後は特に若年層（20歳代-30歳代）の入会や店舗利用が増加しており、また、FCオーナーにとっても、会員が在籍している限り会費収入が安定的に見込めること、低コストでの運営が可能なこと、ロイヤリティが定額・固定であることなど、コロナ禍においても収入を安定的に見込める事業モデルであることから、2020年4月以降のFCオーナーの事業撤退はゼロ（2020年12月31日現在）となっております。このように、会員の皆様やFCオーナーにご安心頂くことで、当社グループは順調に出店を継続するとともに、会員動向も回復傾向に向かっております。

このような経営環境の中、当社グループは、2020年4月に高知県（高知本町店）に出店したことにより、全47都道府県への出店を達成するとともに、その後も着実に出店を継続し、2020年12月末時点の店舗数は872店（直営店152店、FC店720店）、会員数は2020年12月末時点で55.0万人となっております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,985百万円、営業利益は1,520百万円となりました。経常利益は1,485百万円となりましたが、第1四半期に各都道府県の要請による休業期間中に直営店で生じた固定費311百万円を新型コロナウイルス感染症による損失として計上したことや、2021年1月及び3月に直営店計3店舗を退店すること等により減損損失151百万円を計上したこと等により、特別損失491百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は619百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結累計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,271百万円増加し、19,896百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したこと等により流動資産が3,151百万円増加したこと、並びに、直営店の出店に伴い建物及び構築物、工具、器具及び備品が増加したこと等により固定資産が1,120百万円増加したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ324百万円増加し、12,630百万円となりました。これは主に、前連結会計年度の直営店の出店に伴う設備投資による未払金が増加したこと等により流動負債が849百万円減少した一方で、直営店の出店に伴う設備投資資金として長期借入金が増加したこと、及び直営店の出店による店舗数増加に伴い資産除去債務が増加したこと等により固定負債が1,174百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,947百万円増加し、7,266百万円となりました。これは主に、公募増資による新株発行等により資本金1,677百万円および資本剰余金1,677百万円が増加したこと、並びに、親会社株主に帰属する四半期純利益619百万円を計上したことによるものです。この結果、自己資本比率は36.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見積り等について不確実性を伴うため予測が困難であります。2021年3月期第3四半期連結累計期間までの実績を勘案の上、2020年12月16日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,709,390	7,711,947
売掛金	1,219,591	1,162,807
商品	139,900	166,253
前払費用	271,019	306,494
その他	163,076	306,911
流動資産合計	6,502,977	9,654,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,644,832	6,656,785
工具、器具及び備品	2,878,785	3,449,512
減価償却累計額	△2,224,260	△2,970,174
土地	—	990
建設仮勘定	20,110	1,100
有形固定資産合計	6,319,468	7,138,213
無形固定資産		
のれん	81,027	126,656
ソフトウェア	125,388	120,662
その他	8,500	7,902
無形固定資産合計	214,915	255,221
投資その他の資産		
投資有価証券	683	805
長期貸付金	194,446	219,544
長期前払費用	620,534	604,958
敷金及び保証金	1,126,653	1,192,615
繰延税金資産	496,835	682,642
その他	147,721	147,721
投資その他の資産合計	2,586,875	2,848,289
固定資産合計	9,121,259	10,241,724
資産合計	15,624,237	19,896,139

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,345	55,372
短期借入金	52,320	—
1年内返済予定の長期借入金	1,874,995	2,133,564
未払金	867,624	358,045
未払法人税等	884,382	259,546
前受収益	234,885	256,625
賞与引当金	101,578	82,339
役員賞与引当金	44,635	22,788
その他	431,880	551,836
流動負債合計	4,569,646	3,720,119
固定負債		
長期借入金	5,124,516	6,146,683
長期前受収益	1,589,753	1,574,127
役員退職慰労引当金	176,145	195,342
資産除去債務	796,339	934,102
その他	49,100	59,740
固定負債合計	7,735,854	8,909,995
負債合計	12,305,501	12,630,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,574	1,879,308
資本剰余金	141,155	1,818,889
利益剰余金	2,976,159	3,567,979
株主資本合計	3,318,888	7,266,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△153	△152
その他の包括利益累計額合計	△153	△152
純資産合計	3,318,735	7,266,024
負債純資産合計	15,624,237	19,896,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	7,985,137
売上原価	4,768,323
売上総利益	3,216,813
販売費及び一般管理費	1,696,463
営業利益	1,520,350
営業外収益	
受取利息	558
受取配当金	37
受取手数料	16,934
受取保険金	3,120
為替差益	7,898
その他	1,926
営業外収益合計	30,475
営業外費用	
支払利息	35,938
支払手数料	6,958
株式交付費	21,691
その他	1,000
営業外費用合計	65,589
経常利益	1,485,236
特別利益	
助成金収入	36,890
資産除去債務履行差額	261
受取補償金	63,077
特別利益合計	100,229
特別損失	
新型コロナウイルス感染症による損失	311,429
解約違約金	10,200
固定資産除却損	17,622
減損損失	151,811
特別損失合計	491,063
税金等調整前四半期純利益	1,094,402
法人税、住民税及び事業税	629,301
法人税等調整額	△154,469
法人税等合計	474,832
四半期純利益	619,570
親会社株主に帰属する四半期純利益	619,570

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間	
(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
四半期純利益	619,570
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	0
その他の包括利益合計	0
四半期包括利益	619,570
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	619,570

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社普通株式の東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う2020年12月15日を払込期日とする公募増資による新株発行1,600,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,656,000千円増加しております。

また、ストック・オプションとしての新株予約権の権利行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ21,734千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,879,308千円、資本準備金が1,828,859千円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大による会計上の見積りに与える影響)

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、当社グループがフィットネスクラブ運営事業を展開する国内全ての地域において、新型コロナウイルス感染症が収束し国内の経済活動及び消費活動が回復するまでの間、店舗の稼働状況、会員数や新規出店数の状況等に応じて、当連結会計年度以降の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を悪化させる可能性があります。

有価証券届出書の第2四半期連結累計期間末に係る(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大による会計上の見積りに与える影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(繰延資産の処理方法)

株式交付費は、支出時に全額費用処理しております。

(重要な後発事象)

(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)

当社は、2020年11月11日及び2020年11月26日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、野村証券株式会社が当社株主である大熊章より借入れた当社普通株式の返却を目的として、同社を割当先とする第三者割当増資による新株の発行を下記のとおり決議しており、2021年1月13日に払込みが完了しております。

(1) 普通株式	270,000株
(3) 割当価格	1株につき2,070円
(4) 割当価格の総額	558,900,000円
(5) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項	増加する資本金1株につき1,035円 増加する資本準備金1株につき1,035円
(6) 割当先及び割当株式数	野村証券株式会社 270,000株
(7) 払込期日	2021年1月13日
(8) 資金の使途	連結子会社である株式会社AFJ Projectに対する 投融資資金